

# 取り扱いワクチン・接種回数について

(一部抜粋)



ワクチンの種類	国内承認ワクチン 接種回数・時期	輸入ワクチン(国内未承認) 接種回数・時期	感染リスクの高い地域
A型肝炎	エイムゲン 初回、2回目(2~4週間後)、3回目(6~12ヶ月後)	Harvrix 初回、2回目(6~12ヶ月後)	南アジア、アフリカ
B型肝炎	ビームゲン、ヘプタボックスⅡ 初回、2回目(4週間後)、3回目(6~12ヶ月後)	取り扱いがありません	サハラ以南アフリカ、アラスカ 東南アジア中国、太平洋諸島
狂犬病	ラビピュール筋注用 初回、2回目(1週間後)、3回目(3~4週間後)	取り扱いがありません	南アジア(特にインド)、 アフリカ、中国
破傷風	沈降破傷風トキソイドキット「生検」 初回、2回目(3~8週間後)、3回目(6~12ヶ月後)	取り扱いがありません	世界中の土壤に分布 (発展途上国はリスクが高い)
日本脳炎	ジェービックV 初回、2回目(1~4週間後) 3回目(6~12ヶ月後) ※12ヶ月推奨	取り扱いがありません	東南アジア、南アジア
髄膜炎菌	メンクアッドフィ筋注 1回(追加接種の目安:5年後)	Menveo 1回	サハラ以南アフリカ
腸チフス	取り扱いがありません	TyphimVi(不活化ワクチン) ※2歳以上接種可 1回(追加接種の目安:24~36ヶ月後)	南・中央アジア、東南アジア、 南アフリカ
麻しん	乾燥弱毒生麻しんワクチン 必要に応じて	取り扱いがありません	世界中
3種混合	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン (トリビック) 1回(追加接種の目安:5年後)	Tdap Boostrix 必要に応じて	世界中
ダニ媒介性脳炎	取り扱いがありません	FSME immun 初回、2回目(1~3ヶ月後)、3回目(9~12ヶ月後)	ヨーロッパ